



## 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年1月30日

上場会社名 日本精線株式会社

(URL <http://www.n-seisen.co.jp/>)

代表者 役職・氏名 代表取締役社長 浅香 文昭

問合せ先責任者 役職・氏名 取締役経営管理部長 岸木 雅彦

(コード番号：5659 東証・大証第1部)

(本社所在都道府県：大阪府)

TEL：(06) 6222 - 5432

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容) 財務諸表等の作成に際しては、中間連結財務諸表規則に準拠していますが、一部簡便な方法を採用しています。その重要なものについては、添付資料に記載しています。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

記載金額の表示方法 : 百万円未満切捨て

### 2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	19,515	14.3	1,989	28.7	2,006	32.7	1,179	38.5
18年3月期第3四半期	17,075	0.8	1,545	5.9	1,511	4.9	851	5.8
(参考) 18年3月期	23,014		2,081		2,031		1,046	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	42.14	-
18年3月期第3四半期	30.41	-
(参考) 18年3月期	36.49	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

#### [経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の売上高は、金属繊維部門が液晶・電子材料用の高機能樹脂向け等に大幅に伸長し、加えて主力のステンレス鋼線部門も堅調に推移した結果、前年同四半期比14.3%増の195億15百万円となりました。

同経常利益は、好調な売上を背景に前年同四半期比494百万円増益の20億6百万円となり、四半期純利益も同328百万円増益の11億79百万円となりました。

## (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	26,159	14,324	54.5	509.98
18年3月期第3四半期	24,119	12,987	53.8	464.12
(参考)18年3月期	23,924	13,247	55.4	472.53

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金 同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	1,987	1,071	325	3,375
18年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)18年3月期	2,132	1,148	598	2,758

(注) 当四半期より四半期連結キャッシュ・フローの開示を行っているため、前年同四半期については記載していません。

## [ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

流動資産は、現金及び預金並びに受取手形及び売掛金の増加により、前年同四半期比16億2百万円増加となりました。固定資産は、関係会社出資金（中国での子会社現地法人設立）の増加により、前年同四半期比4億37百万円増加となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金の増加等により、前年同四半期比7億43百万円の増加となり、固定負債は、8百万円の増加にとどまりました。

この結果、純資産合計は、143億24百万円となりました。

## 添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書など

## [ 参 考 ]

## [ 業績予想に関する定性的情報等 ]

業績は好調に推移しており、連結・個別とも前回予想を上回る見通しですので、下記の通り業績予想の修正を行います。

	平成19年3月期 通期業績予想	単位	売上高	経常利益	当期純利益
連 結	前回予想 (A)	百万円	26,000	2,290	1,310
	今回予想 (B)	百万円	26,000	2,540	1,450
	増減額 (B) - (A)	百万円	-	250	140
	増減率	%	-	10.9	10.7
個 別	前回予想 (A)	百万円	24,000	2,250	1,280
	今回予想 (B)	百万円	24,000	2,500	1,430
	増減額 (B) - (A)	百万円	-	250	150
	増減率	%	-	11.1	11.7

なお、現時点での予想は最新の情報に基づき算定していますが、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性がありますことをご承知おき下さい。

〔添付資料〕

1. 要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期	前年同四半期	増 減		(参考)
	(平成19年3月期 第3四半期末)	(平成18年3月期 第3四半期末)	金 額	増減率	平成18年3月期 金 額
<b>(資産の部)</b>					
<b>流動資産</b>					
現金及び預金	3,335	2,615	720		2,718
受取手形及び売掛金	7,267	6,646	621		6,778
たな卸資産	4,094	3,939	154		3,598
その他	457	351	106		345
〔流動資産合計〕	<b>15,155</b>	<b>13,552</b>	<b>1,602</b>	<b>11.8</b>	<b>13,440</b>
<b>固定資産</b>					
<b>有形固定資産</b>					
建物及び構築物	8,171	8,184	12		7,999
機械装置及び運搬具	2,872	2,932	59		2,969
土地	3,383	3,361	22		3,118
その他	1,659	1,626	32		1,631
無形固定資産	256	263	7		279
投資その他の資産	66	57	9		60
〔固定資産合計〕	<b>11,004</b>	<b>10,566</b>	<b>437</b>	<b>4.1</b>	<b>10,483</b>
<b>資産合計</b>	<b>26,159</b>	<b>24,119</b>	<b>2,040</b>	<b>8.5</b>	<b>23,924</b>
<b>(負債の部)</b>					
<b>流動負債</b>					
支払手形及び買掛金	5,454	4,627	827		4,047
短期借入金	910	905	5		886
その他	1,322	1,412	89		1,578
〔流動負債合計〕	<b>7,688</b>	<b>6,945</b>	<b>743</b>	<b>10.7</b>	<b>6,511</b>
<b>固定負債</b>					
長期借入金	1,400	1,600	200		1,500
退職給付引当金	2,595	2,419	175		2,483
その他	151	118	32		131
〔固定負債合計〕	<b>4,146</b>	<b>4,138</b>	<b>8</b>	<b>0.2</b>	<b>4,114</b>
《負債合計》	<b>11,835</b>	<b>11,083</b>	<b>751</b>	<b>6.8</b>	<b>10,626</b>
<b>(少数株主持分)</b>					
少数株主持分	-	48	48	-	50
<b>(資本の部)</b>					
《資本合計》	-	<b>12,987</b>	<b>12,987</b>	-	<b>13,247</b>
<b>負債、少数株主持分及び資本合計</b>	-	<b>24,119</b>	<b>24,119</b>	-	<b>23,924</b>
<b>(純資産の部)</b>					
<b>株主資本</b>					
資本金	4,062	-	4,062		-
資本剰余金	3,435	-	3,435		-
利益剰余金	6,102	-	6,102		-
自己株式	15	-	15		-
〔株主資本合計〕	<b>13,585</b>	-	<b>13,585</b>	-	-
評価・換算差額等	682	-	682	-	-
少数株主持分	56	-	56	-	-
《純資産合計》	<b>14,324</b>	-	<b>14,324</b>	-	-
<b>負債、純資産合計</b>	<b>26,159</b>	-	<b>26,159</b>	-	-

## 2. 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>売上高</b>	<b>19,515</b>	<b>17,075</b>	<b>2,440</b>	<b>14.3</b>	<b>23,014</b>
<b>売上原価</b>	15,561	13,670	1,891		18,416
《売上総利益》	3,954	3,404	549		4,597
<b>販売費及び一般管理費</b>	1,965	1,858	106		2,516
《営業利益》	<b>1,989</b>	<b>1,545</b>	<b>443</b>	<b>28.7</b>	<b>2,081</b>
<b>営業外収益</b>	80	30	49		37
受取利息及び配当金	20	18	2		19
その他	59	12	47		18
<b>営業外費用</b>	63	64	0		88
支払利息	41	28	13		40
その他	22	36	13		47
《経常利益》	<b>2,006</b>	<b>1,511</b>	<b>494</b>	<b>32.7</b>	<b>2,031</b>
<b>特別利益</b>	-	-	-		-
<b>特別損失</b>	19	26	6		229
《税金等調整前四半期 (当期)純利益》	<b>1,986</b>	<b>1,485</b>	<b>500</b>	<b>33.7</b>	<b>1,801</b>
<b>税金費用</b>	806	632	173		752
<b>少数株主損益</b>	0	1	0		2
《四半期(当期)純利益》	<b>1,179</b>	<b>851</b>	<b>328</b>	<b>38.5</b>	<b>1,046</b>

## 3. 会計処理の方法における簡便な方法の採用について

会計処理で簡便な方法を使った主なものは次のとおりです。

固定資産の減価償却の方法	中間期計上額に下半期償却予定額の3/6を合算
税金費用の計算	中間期税額に3ヶ月累計(10月~12月)税額(法定実効税率使用)を合算
負債性引当金の計上方法	下半期繰入見込額の3/6を計上

4. 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>営業活動による キャッシュ・フロー</b>					
税金等調整前四半期 (当期)純利益	1,986	-	-		1,801
減価償却費	699	-	-		894
負債性引当金増減額	65	-	-		289
有形固定資産除売却損	19	-	-		215
売上債権増加額	485	-	-		229
棚卸資産増減額	444	-	-		39
仕入債務増減額	1,366	-	-		275
役員賞与支払額	25	-	-		18
そ の 他	17	-	-		96
(小計)	3,069	-	-		2,813
法人税等支払額	1,060	-	-		656
そ の 他	21	-	-		24
営業活動による キャッシュ・フロー	<b>1,987</b>	-	-	-	<b>2,132</b>
<b>投資活動による キャッシュ・フロー</b>					
有形固定資産取得支出	752	-	-		1,149
関係会社出資金支出	315	-	-		-
そ の 他	3	-	-		0
投資活動による キャッシュ・フロー	<b>1,071</b>	-	-	-	<b>1,148</b>
<b>財務活動による キャッシュ・フロー</b>					
短期借入金純減少額	38	-	-		60
長期借入金純減少額	100	-	-		339
配当金支払額	184	-	-		194
そ の 他	2	-	-		4
財務活動による キャッシュ・フロー	<b>325</b>	-	-	-	<b>598</b>
現金及び現金同等物 に係る換算差額	<b>26</b>	-	-	-	<b>22</b>
現金及び現金同等物 増加額	<b>616</b>	-	-	-	<b>407</b>
現金及び現金同等物 期首残高	<b>2,758</b>	-	-	-	<b>2,351</b>
現金及び現金同等物 期末残高	<b>3,375</b>	-	-	-	<b>2,758</b>

(注) 当四半期より四半期連結キャッシュ・フローの開示を行っているため、前年同四半期については記載していません。